

[Web 版大規模科学計算システムニュースより]

大規模科学計算システムニュースに掲載された記事の一部を転載しています。 <http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/tayori/>

**平成 27 年度の「京」を含む HPCI システム
共用計算資源の利用研究課題の募集について (No. 175)**

平成 27 年度の「京」および「京」以外の HPCI 計算資源を利用する研究課題の募集が以下のとおり開始されました。

課題募集開始 : 平成 26 年 9 月 5 日 (金)
申請受付開始 : 平成 26 年 10 月 1 日 (水)
申請受付締切 : 平成 26 年 11 月 6 日 (木) 17:00 (JST)
押印済申請書の郵送期限 11 月 13 日 (木)
課題選定結果通知 : 平成 27 年 2 月初旬
利用開始 : 平成 27 年 4 月 1 日

募集の詳細については以下をご覧ください。

https://www.hpci-office.jp/pages/h27_boshu

当センターの提供資源情報は以下で確認できます。

- ・スーパーコンピュータシステム SX-ACE

https://www.hpci-office.jp/pages/isc_tohoku_2015-1

- ・並列コンピュータシステム LX406Re-2

https://www.hpci-office.jp/pages/isc_tohoku_2015-2

多数のご応募をお待ちしております。

(スーパーコンピューティング研究部, 共同利用支援係, 共同研究支援係)

負担金の支払い費目について (No. 176)

今回の利用負担金請求（平成 26 年 7 月 1 日から 9 月 30 日までの利用分）は 10 月初旬に行います。

学内の方については事前に費目の指定は必要ありません（請求金額確定後、センター会計係より各部局の会計担当を通して照会いたします）。学外の方については、特に支払費目名の入った利用負担金請求書を希望する場合や、請求書の適要欄等について不明な点がある場合は、会計係（022-795-3405）へご連絡くださるようお願いいたします。また、その他負担金に関することで不明な点がある場合は、共同利用支援係（022-795-6251）へご連絡くださるようお願いいたします。

（共同利用支援係，会計係）

利用負担金額の表示コマンドについて (No. 176)

本センター大規模科学計算システムでは、利用者の利用額と支払責任者ごとの利用額・負担額を表示するためのコマンドとして `kakin`、`skakin` があります。これらのコマンドは、並列コンピュータ (`front.isc.tohoku.ac.jp`) にログインして使用します。

コマンド名	機 能
<code>kakin</code>	利用者ごとの利用額を各システム、月ごとに表示
<code>skakin</code>	支払責任者ごとに集計した利用額と負担額を表示 (負担額は割引制度に基づいた金額)

いずれも、前日までご利用いただいた金額を表示します。コマンド使用例は大規模科学計算システムウェブページをご覧ください。

負担金の確認

<http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/utilize/academic.html#負担金の確認>

（共同利用支援係）

新棟工事期間中の出入口等の変更について [再掲載・一部変更その3] (No. 176)

サイバーサイエンスセンターでは、本年1月より新棟工事を行っております。これに伴いセンター本館の出入口、駐車・駐輪場、入館可能時間等が変更になっています。工事期間中、皆さまにはご不便をおかけしますがご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

工事期間 : 2014年1月22日(水)～11月末を予定(当初より期間が延長となっております。)

出入口 : 本館北側の出入口
解錠時間 8:30～17:30
(大判プリンタ等は従来どおり平日21:00まで利用可能ですが、17:30以降利用される方は、出入口にあるインターホンで守衛室までご連絡ください。)

駐車場* : 本館ゲート附近(来客者用3台)
*駐車スペースが限られております。なるべく一般交通機関をご利用いただきますようご協力をお願いいたします。

駐輪場 : 本館北側の駐輪場(バイク, 自転車)

(会計係, 共同利用支援係)



平成 26 年度(10 月～)の負担金制度について (No. 177)

平成 26 年度(10 月～)の負担金については、表 1(大学・学術利用)、表 2(民間機関利用)のとおりとなります。なお、表 3(大学・学術利用)、表 4(民間機関利用)の利用負担金割引制度については、昨年度までと異なりスーパーコンピュータ(SX-9)の演算負担経費のみが対象となりますのでご注意ください。並列コンピュータの演算負担経費は割引制度の対象外です。また、電気料金が高騰した場合には、年度途中において負担経費を値上げする場合があります。

新スーパーコンピュータが導入された際は、改めて負担金についてお知らせする予定です。

表 1 基本利用負担金【大学・学術利用】

区 分	項 目	利 用 額	
演 算 負担経費	スーパー コンピュータ	バッチ処理	演算時間 1 秒につき 0.4 円
		会話型処理	演算時間 1 秒につき 2 円
	並列 コンピュータ	利用ノード数 1～6 まで	経過時間 1 秒につき 0.04 円
		利用ノード数 7～12 まで	経過時間 1 秒につき 0.07 円
		利用ノード数 13～18 まで	経過時間 1 秒につき 0.1 円
	利用ノード数 19～24 まで	経過時間 1 秒につき 0.13 円	
ファイル 負担経費	1TB まで無料、追加容量 1TB につき年額		3,000 円
出力 負担経費	大判プリンタによるカラープリンタ用紙	1 枚につき	600 円
可視化 負担経費	1 時間の利用につき		2,500 円

備考：負担額算定の基礎となる測定数量に端数が出た場合は、切り上げる。

表 2 基本利用負担金【民間機関利用】

区 分	項 目	利 用 額	
演 算 負担経費	スーパー コンピュータ	バッチ処理	演算時間 1 秒につき 0.4 円
		会話型処理	演算時間 1 秒につき 2 円
	並列 コンピュータ	利用ノード数 1～6 まで	経過時間 1 秒につき 0.12 円
		利用ノード数 7～12 まで	経過時間 1 秒につき 0.21 円
		利用ノード数 13～18 まで	経過時間 1 秒につき 0.3 円
	利用ノード数 19～24 まで	経過時間 1 秒につき 0.39 円	
ファイル 負担経費	1TB まで無料、追加容量 1TB につき年額		3,000 円
出力 負担経費	大判プリンタによるカラープリンタ用紙	1 枚につき	600 円
可視化 負担経費	1 時間の利用につき		2,500 円

備考：負担額算定の基礎となる測定数量に端数が出た場合は、切り上げる。

表3 利用負担金割引制度【大学・学術利用】

演算負担経費	負担額
10万円を超えない場合	基本利用負担金と同じ
10万円を超え 100万円を超えない場合	10万円
100万円を超え 500万円を超えない場合	(100万円を超える利用額の1/2) +10万円
500万円を超え 1,000万円を超えない場合	(500万円を超える利用額の1/3) +210万円
1,000万円を超え 2,000万円を超えない場合	(1,000万円を超える利用額の1/4) +375万円
2,000万円を超える場合	(2,000万円を超える利用額の1/5) +625万円

- 備考：1 利用負担金割引制度の対象は、スーパーコンピュータの演算負担経費が10万円を超える場合にのみ適用されます。並列コンピュータの演算負担経費、ファイル負担経費、出力負担経費及び可視化負担経費は対象になりません。
- 2 支払責任者ごとの累計利用額に応じて負担額が減額されます。
- 3 申請は不要で、全ての支払責任者（利用者）が適用となります。
- 4 請求書は7月と10月に発行されますが、割引額は半年の利用額の累計に対して適用されます。

表4 利用負担金割引制度【民間機関利用】

演算負担経費	負担額
10万円を超えない場合	基本利用負担金と同じ
10万円を超える場合	(10万円を超える利用額の1/2) +10万円

- 備考：1 利用負担金割引制度の対象は、スーパーコンピュータの演算負担経費が10万円を超える場合にのみ適用されます。並列コンピュータの演算負担経費、ファイル負担経費、出力負担経費及び可視化負担経費は対象になりません。
- 2 支払責任者ごとの累計利用額に応じて負担額が減額されます。
- 3 申請は不要で、全ての支払責任者（利用者）が適用となります。
- 4 請求書は7月と10月に発行されますが、割引額は半年の利用額の累計に対して適用されます。

(共同利用支援係)